2025年7月16日
日本音韻論学会 30周年記念
出版企画委員会

日本音韻論学会 30周年記念出版企画 解説論文投稿のお願い

会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のことお慶び申し上げます。平素より学会活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。日々の積み重ねにより、日本音韻論学会は、2026年に創立30周年を迎えます。

30周年を記念して、この度、学会として出版企画を立ち上げる運びとなりました。『日本音韻論学会 30周年記念論文集』（（仮題）開拓社）と題する解説論文集の出版で、2026年9月の刊行を予定しています。

そこで、**会員のみなさまから解説論文の投稿を募集**します。内容は音韻論・音声学に関するもので、これまで取り組み明らかにしたこと、現在関心があるホットな話題、まだ解けてはいないが重要な課題などを自由に解説・論述するものです。

論文という体裁ではありますが、なるべくわかりやすい解説記事にさせていただければ幸いです。イメージとしては『現代音韻論の動向：日本音韻論学会 20周年記念論文集』（2016年、開拓社刊）の後継と考えていただければと思います。

出版の目的は、学会創立記念もさることながら、会員による質の高い研究を記録し、音声・音韻の研究者や学生、他分野の専門家、ことばに関心のある一般読者などに向け、知を広く社会に還元することにあります。

詳細は下記の「執筆要領」をご覧ください。査読はありますが、主に書式に関するものとし、そのため、提出の際は完全原稿をお心がけ下さい。

出版までのスケジュールは以下の通りです。まずは**執筆意志確認フォーム**にアクセスし、執筆意志と必要情報を入力の上、ご送信下さい。

積極的な投稿をお待ちするとともに、本企画について広くご周知下さいますようお願いいたします。

<スケジュール>

- 執筆意志確認締め切り：2025年9月30日（火）
 - ・執筆意志確認フォーム（<https://x.gd/PZQBB>）に送信して下さい。
- 原稿提出締め切り：2026年3月1日（日）
 - ・下記「執筆要領」に従って、PDFとWordのファイル両方を、**原稿提出フォーム**（<https://x.gd/7zWu9>）にアップロードして下さい。
- 出版予定：2026年9月

<執筆意志確認>

以下の**執筆意志確認フォーム**（Google フォーム）にアクセスし、必要情報を入力のうち、ご送信下さい。全体のページ数調整や内容別編集に役立っています。

執筆意志確認フォーム：<https://x.gd/PZQBB>

○フォームには以下の情報をご入力いただきます。

- ・ 著者情報（氏名、メールアドレス、所属）
- ・ 希望ページ数（2 ページ、4 ページ、6 ページのいずれか選択）
- ・ 予定のタイトル（原稿提出までに変更可）
- ・ 執筆のジャンル（「分節音」、「韻律」、「音韻理論」などから選択）

提出期限：2025 年 9 月 30 日（火）

<執筆要領>

- ・ 投稿資格：本学会会員（新規入会の方も可）
- ・ 内容：音声・音韻に関するトピックで、これまで取り組んできて明らかにしたこと、現在関心がある話題、まだ解けてはいないが意義のある問題などを自由に論述・解説する。論文ではあるが、なるべくわかりやすい解説記事とする。
- ・ 書式：『音韻研究』第 29 号（最新号）に準ずる。学会ウェブサイト参照。
(<https://www.phsj.jp/journal.php>)
- ・ 分量：2 ページまたは 4 ページまたは 6 ページ。必ず書式に従い、行間・行数・余白を変えたり、文字フォントを小さくしたりしない。
- ・ 注・セクション：注はなるべく入れない、または最小限とする。短い原稿（2 ページ）の場合は、セクション分けをしなくとも可。
- ・ 使用言語：日本語
- ・ 提出方法：PDF と Word ファイルの両方を下記の**原稿提出フォーム**（Google フォーム）へ送信。PDF ファイルは必ず、文字埋め込みを施す。

<原稿提出>

原稿提出フォーム：<https://x.gd/7zWu9>

○フォームには以下の情報もご記入いただきます。

- ・ 執筆者氏名・所属
- ・ 論文タイトル
- ・ 原稿のページ数（2 ページまたは 4 ページまたは 6 ページ）
- ・ 添付原稿（PDF および Word ファイル）

提出期限：2026 年 3 月 1 日（日）

<問い合わせ先>

30 周年記念出版企画委員長（副会長）

田中真一（神戸大学）

メール：phsj30th@googlegroups.com

電話：078-803-5555（研究室）